

第2章 地域別意見交換会の開催報告（開催順）

1. プログラム（共通）

	プログラム	内容
19:00	開会・挨拶	平塚市まちづくり政策部まちづくり政策課より挨拶
19:05	開催趣旨	便利で快適なまちづくりと立地適正化計画の策定、地域ごとの実態とニーズの把握について説明
19:10	平塚市と地域の現況と市民アンケート結果	公共交通、生活利便施設の分布、災害リスクについて、全市と地域のデータや市民アンケート結果を紹介
19:30	グループワーク・意見交換	4～8人程度ずつのグループに分かれて、地域での生活実態と、暮らし続けるために必要な拠点などについて意見交換
20:40	グループ発表・全体意見交換	グループごとに議論した内容をまとめて発表し、全体で意見交換
21:00	閉会	

2. 地域別の開催結果

- ・次ページ以降に、各地域の意見交換の結果概要を記載する。

開催風景

東部地域



中心地域



北部地域



南部地域



旭地域



西部地域



中部地域



各地域の主な意見や傾向

	実態	拠点やまちづくりの課題とニーズ
南部	<ul style="list-style-type: none"> ・買物は地域内が主、駅北側に行くこともあるがあまり行かない ・東・西それぞれのエリアで日常的な買物、活動ができる ・海岸に近い特性があるが、あまり活かされていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい店舗や休憩スペース等が点在し安全で心地よく歩いて行ける場づくり ・駅南北を結ぶバス交通 ・屋内施設や空家等を活用した未就学児以外の子どもたちの遊び場 ・海岸や須賀港を活かしたまちづくり
中心	<ul style="list-style-type: none"> ・買物は地域内の歩いて行ける範囲で済ませることが多い ・街なかで飲食する人が減った ・駅～市役所周辺間は高齢者で歩いて行くには遠い ・東西への移動は駅前でバスを乗り換える必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアモビリティや自転車など地域内の移動支援 ・歩行者・自転車の安全性確保 ・老朽化・空き店舗化した建物のリノベーション ・通りに面する部分への商業施設配置
東部	<ul style="list-style-type: none"> ・車利用が主で、買物は地域内で不便なし ・南北にはバス交通があるがバス停までが遠く、東西に行きにくい(南北の道路で地域が分断) ・市民病院に行きにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・大野の湘南新道の歩行者環境整備と沿道利用(買物や憩い) ・地域内の交通安全と移動支援 ・国道 129 号やパイロット線の渋滞対策(地域内の東西道路整備) ・ふらっと立ち寄れる施設、複合用途施設など居心地の良い場づくり
中部	<ul style="list-style-type: none"> ・車利用で、地域内(長持、伊勢原街道沿道)や東部地域、伊勢原駅周辺、田村方面で買物 ・飯島・寺田縄など交通不便 ・城島付近のバス交通の本数が少ない ・長持周辺は河川に囲まれ避難がしにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・小型バス、バス停周辺の駐輪場確保など移動支援 ・パイロット線沿道の生活利便機能配置 ・あさつゆ広場など地域固有の施設、農家の活力向上 ・学校など既存施設を活かした居場所、交流の場づくり
北部	<ul style="list-style-type: none"> ・車利用が主で、買い物、飲食など国道 129 号沿いに充実 ・国道 129 号と県道 44 号線が交通渋滞 ・病院がほとんど立地していない 	<ul style="list-style-type: none"> ・国道 129 号沿道の生活利便機能の集積(実質的な生活拠点)、後背地からの歩行者アクセス等 ・旧相模小学校跡地の活用、病院誘致等 ・旧道や国道 129 号横断など交通安全
西部	<ul style="list-style-type: none"> ・車利用で、地域内(真田、めぐみが丘)や旭地域、秦野方面に買物 ・めぐみが丘からに東海大学前駅への通勤・通学 	<ul style="list-style-type: none"> ・土屋の神大跡地への生活利便機能配置 ・吉沢の公民館周辺の公園・駐車場整備 ・飲食・交流できる場所 ・高齢化や神大撤退後のバス便減少に、自転車や小型モビリティとバスライド ・農を生かした交流人口創出から定住促進
旭	<ul style="list-style-type: none"> ・買物は地域内で不便なし、小児科が不足 ・旭小周辺に医療・介護・子育て・商業の機能が集中 ・4つの小学校区と南北の公民館配置でコミュニティ活動に支障 ・浸水ハザードエリアの宅地化、公民館立地 	<ul style="list-style-type: none"> ・旭小周辺が地理的にも歴史的にも中心 ・高村団地センター、高村公園、学校跡地の再生と活用 ・地域医療福祉拠点に地域交流の場 ・中高生の居場所づくり ・南北方向の移動支援、西部福祉会館のバス停